

バクテロイデス・テタイオタオミクロン由来のヘパリン硫酸リラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1550

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	ヘパリン硫酸リラーゼは、アセチルグルコサミンとウロン酸の間の結合に作用する、バクテロイデス・テタイオタオミクロン由来の酵素です。
別名	ヘパリン硫酸エリミナーゼ; ヘパリチン硫酸リアーゼ; ヘパリチナーゼ I; ヘパリチナーゼ II; EC 4.2.2.8

製品情報

種	バクテロイデス・テタイオタオミクロン
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 4.2.2.8
CAS登録番号	37290-86-1
分子量	76.7 kDa
純度	>SDS-PAGEによって判断された90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7
最適温度	37 °C
特異性	ヘパラン硫酸 (HS) 多糖類

保管・発送情報

保存方法	この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。
------	-------------------------------------